

### 挑戦する姿勢今後も大切に

菅谷 早紀さん

総代謝辞・2面参照

人をサポートすることが好きです。初めて学んだプログラミングが面白く、2年次で専門科目を履修しました。苦戦する友人にはサポートを宣言。端末室の前を通りかかると、他の人から助けを求められることも多々ありました。人に教えるためには自分が理解し、説明できるようにしなければなりません。また、予習をしっかりすることで、授業の吸収力が格段に上がりました。大学の学びは「急がば回れ」。課題や試験のための勉強ではなく、一つ一つの授業を大切にすることが能力をつける最適の道だと、今あらためて思います。

幼いころからの夢だった警察官に。白バイ隊員を目指していますが、サイバー犯罪対策など、大学で得た知識を役立てることもできると思います。困難なことにもチャレンジし、全力を尽くしていく。大学で身につけたこの姿勢を、今後も貫いていきます。

## 卒業生・修了生インタビュー

### 成果を地域の振興に

吉田 雅彦さん

博士後期課程修了生総代  
・2面参照

通産省(当時)時代、地域振興に取り組む人々と交流を重ね、研究を深め社会貢献したいと思うようになった。修士から数えては5年。職場に近く、夜間と土曜開講で、内容が充実した専大でなければ、夢はかなわなかったでしょう。

研究では、これまで現場で見聞きしてきたことを理論的にどう説明するか腐心しました。博士後期課程の途中で宮崎大学地域資源創成学部長に就任。両校の理解で業務との両立ができました。ここで得た研究成果を学生に伝えていきます。

### 歴史読み解く面白さ

岡戸 絵美さん

修士課程修了生総代・2面参照

発掘に興味を抱き、学部に土生田純之先生の指導を受けました。考古学の魅力は、自ら掘ったものから歴史を読み解く面白さにあると思います。大学院では他機関の調査にも参加し、知識や技術交流だけでなく、見聞を広めることができました。

た。修士論文のテーマは墳墓と古墳の関係性。多くのデータを解析しましたが、さらに研究を深めていきたいと思えます。「専門分野だけでなくいろいろな視点で大事」との教えを実践していきます。

### プロの舞台で日本一の力に

高橋 礼さん

体育賞・2面参照

「バッテリーに嫌がられるピッチャーになれ」。齋藤正直監督からの言葉を胸に刻み、アンダースローから球速、球種にこだわって投球の道を見いだしました。26年ぶりに制覇した東都1部リーグ戦では、リリーフとしてバッテリーに立ち向かい2勝を挙げることができました。その後エースを任せられるようになってから苦しい投球が続きました。

4年次春の立正大との入れ替え戦は重たい一戦に。無安打投球も四球から崩れてしまい、一つのプレーの怖さをかみしめました。勝負を急ぐあまり自分のタイミングを忘れてしまったと気づき、フォームの安定に腐心。最後のシーズンは1部復帰には届かなかったものの結果を残すことができました。

### 法曹の姿勢 心に刻む

増岡 織理さん

法科大学院修了生総代・2面参照

映画『学校をつくる』を見て創立者4人の志に感動。宮岡孝之ゼミの1期生として学び、法律事務所では話を聞き裁判を傍聴して刺激を受け、法曹を目指す決意をしました。

日高義博教授の「理論だけでなく感性を磨け」という言葉に、人間性が表れる法曹としての姿勢を教えられ、心に刻まれました。まずは司法試験の合格が目標。納得のいく行動を心がけ、この道を突き進みます。

## 卒業式・学位記授与式 写真特集



佐々木重人学長と握手する体育賞の高橋さん



学術賞総代の山崎奏海さん



奨励賞総代の塚本裕貴さん



### 大学院・法科大学院 学位記授与記念パーティー



2017年度博士後期課程を修了し、博士の学位を授与されたのは次の皆さん。(総代は2面参照、敬称略、カッコ内は専攻・指導教授)

- ▽澤山裕文(法学研究科 民法法学・松岡啓祐)
- ▽岡田大樹(文学研究科 英語英米文学・並木信明)
- ▽江連崇(文学研究科 社会学・宇都榮子)
- ▽孫維維(商学研究科 商学・渡辺達朗)
- ▽高橋則雄(文学研究科 歴史学・近江吉明) ※学位規定第14条第1項ただし書きによる

### 新校友歓迎祝賀会

